

今月の 新刊紹介



EBP in Nursing 科学的根拠に基づく 看護実践

著：森本明子，園田奈央，古木秀明
発行：医学書院
定価：3520 円（本体 3200 円＋税 10%）
B5 判 192 ページ

看護基礎教育から DNP（Doctor of Nursing Practice）教育まで、看護実践と研究の質向上のための必携書。ステップごとの解説と臨床シナリオを用いた演習で臨床疑問を明確化できる。さらに、エビデンスの検索・入手、批判的吟味、看護実践への適用について理解が深まる。



最終顧客志向の組織行動論 製薬企業の患者中心主義と 社員のパフォーマンス

著：前川友裕
発行：白桃書房
定価：3300 円（3000 円＋税 10%）
A5 判 232 ページ

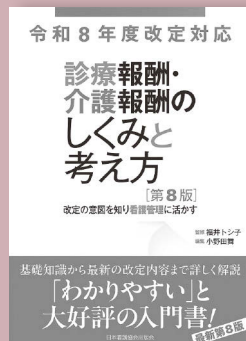
最終顧客と直接接する機会が限られる社員において、最終顧客に対する顧客志向がどのように形成され、仕事への向き合い方やパフォーマンスにどう影響するかを検討。仕事の意義を見失いがちなビジネスパーソン、組織のモチベーション向上を目指す経営層におすすめ。



病院で出会う子どものみかた 医療と教育の狭間を埋める

著：副島賢和
発行：医学書院
定価：2310 円（本体 2100 円＋税 10%）
A5 判 224 ページ

医療と教育の狭間で「助けて」と言えない。病院のベッドでナースコールが押せない。——そんな子どもたちにかかわる医療者へ、医療と教育ができることをまとめた。院内学級の教師として多くの子どもたちと出会ってきた筆者が「子どものころへのかわり方」を伝える。



令和 8 年度改定対応 診療報酬・介護報酬のしくみと 考え方 第 8 版 改定の意図を知り看護管理に活かす

監修：福井トシ子
編集：小野田舞
発行：日本看護協会出版会
定価：4290 円（本体 3900 円＋税 10%）
B5 判 236 ページ

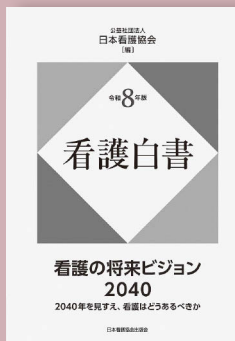
「そもそも診療報酬・介護報酬とは？」というレベルの基礎知識から、個々の報酬の持つ意味、最新の改定内容まで、分かりやすくまとめた入門書。今版は、令和 8 年度の診療報酬改定に対応。巻頭で要点を簡潔に押さえ、「地域医療構想」の解説を新たに追加した。



東大医学部生が受けているダイバーシティ&インクルージョンの授業 「建前」から「納得」へ 【11 人の講義動画付き】

編集：笠井清登，熊谷晋一郎
発行：医学書院
定価：2750 円（本体 2500 円＋税 10%）
四六判 144 ページ

D&I を考えることは、人間の「脆弱性」を前提とした社会のあり方に思いをめぐらすことである。本書は過度な能力主義や優生思想が広がりを見せる現代において、医療者や支援者が、自分や患者の命を守るために立ち返るべき原点を示してくれる。



令和 8 年版 看護白書 看護の将来ビジョン 2040 ——2040 年を見すえ、 看護はどうあるべきか

編：公益社団法人日本看護協会
発行：日本看護協会出版会
定価：4620 円（本体 4200 円＋税 10%）
B5 判 240 ページ

高齢者人口がピークを迎えるとされる「2040 年」を照準に新たに策定された「看護の将来ビジョン」。その策定背景や概要、ビジョン達成に向けた日本看護協会の活動等を解説するとともに、ビジョンを踏まえて現場はどう取り組めばよいか、好事例を紹介しつつ考察する。